

未来



全労協・郵政産業労働者
ユニオン長崎中野支部
機関紙「みらい」
NO. 4397
23年11月10日(金)
Tel・Fax 095-828-1953
文責 支部書記長

で名の美の育成の 家の保護の労働者の 起業者の起業者 破った破った 禁を禁を

おはようございます。

テレビの時代劇では越後屋、長崎屋は悪徳業者の代名詞だが、中でも両替商(今の銀行)と口入れ屋(仕事紹介所)は必ず悪役人と組み、庶民をだまし、稼ぎをピンハネする。悪い奴や。

戦後に労働法は「労働者保護法」になる。憲法二五条で国民の生存権を

定め、その権利の具体化で同二七条の勤労の権利などを保障した。いわゆる権利の概念の流れで、社会安定のための職業安定法ができる。

この法の基本は「職業紹介は公共職業安定所が行う」であった。使用者の行う労働者募集も厳格な規制を設け、新聞などの募集などの一部を除き、一切が禁止されていた。雇用仲介者による中間搾取(ピンハネ)防止法である。(権利のための労働法(青木宗也)から)



この働く人の権利の図式を変えたのが労働行政の規制緩和であり、その代表がリクルートだ。今

やテレビのCMで見ない日はないほどの情報産業のトップ企業だ。

この会社を興したのは江副浩正

だ。江副は東京大

学時代に東大新聞部に在籍し、主に企業の求人広告欄をてがけ、当時の学卒・初任給

が一万円の時代に二十万

円の収入を得て、一九六〇年、彼は卒業すると「東

大新聞広告社」を起業する。これが情報産業・リクルートの第一歩である。

以来、リクルートは二十

十数年で飛躍的な

大会社となるが、江副はリクルート・コスモスの上場前の株券七十六万株(一株三千円)を政財界の大物の八十三人に譲渡する。

その名は竹下首相、中曾根首相、森首相やNTTの初代社長の新藤などや、日経新聞の森田社長と幅広かった。株価は上場二日で約二倍にはね上がり、江副は百四十七億円の利益を手にし、被譲

渡者も一億円の利益を得て、のち戦後最大の贈収賄事件へと発展する。

この裁判

は十七年間

続くが、判決は懲役三年、執行猶予の判決が出て終結する。上場前

の株譲渡はそのこと自体は罪ではない。要はその譲渡と過度の利益で、も

らった人が江副の依頼にどう対応したのかが罪の有無であり、それが有罪とされ

た。政治家、経済界や官僚らがみんな、リクルートの言いなりだったのだ。

さらにこの事

件発生が一九八〇年代末、昭和が終わるなり、バブルがはじけ、なによりも消費税が三%で始まったときだ。

また当時の竹下首相が引責辞任し、政治改革で小選挙区制が始まる。まさに一つの時代の終わりと新自由主義の政治、経

済転換の引き金となった象徴的な事件であった。これが一連のリクルート疑惑の経過だが、課題の労働の規制緩和は中曽根らの手により、国鉄の民営化攻撃で決定的となる。また労働者側も社会党の転換、総評解体、連合の発足へと協調主義的に進む。

さらに世界的な新自由主義の登場とともに、日本の労働者保護法はほとんどん攻撃を受け、企業監視役の労働監督の機能の弱体化や労働者保護の職業安定所も法自体の改正でハローワークとなり、働く権利擁護の国の基本法認識は影を薄くする。

リクルート事件は裁判で問われた贈収賄罪はもとより、江副は「働く人の権利はく奪」の罪、法の破壊者であり、この方が重く、重要だといえる。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

職安法通りでいうと、職安が無料で就業を紹介し、会社は人を雇う。その間に金銭の動きはなく、しかしリクルート社が有料で会社と人材を雑誌で紹介する時に金が動き、その金が上場前の大金と化け、政財官に配られ、賄賂のお返しとして、権利法の改悪が行われた結果、雇用の流動化、非正規化、低賃金化となり、働く人を苦しめる現代となる。

なによりも企業の募集広告という仕事の仲介者を、「人材育成、情報産業」と呼び変え、現代に口入屋稼業を復活させ、もって「職業紹介は公共職業安定所が行う」の禁を破ったことが許されないのだ。

職安法通りでいうと、職安が無料で就業を紹介し、会社は人を雇う。その間に金銭の動きはなく、しかしリクルート社が有料で会社と人材を雑誌で紹介する時に金が動き、その金が上場前の大金と化け、政財官に配られ、賄賂のお返しとして、権利法の改悪が行われた結果、雇用の流動化、非正規化、低賃金化となり、働く人を苦しめる現代となる。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

結果、江副は贈賄の罪で塀の内に落ちたのだが労働者保護法の禁を破った人が、ネットで語られるような起業家としての英雄であるはずがない。復活！権利の労働者保護法だ。

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員希望者全員に正社員化を。

ゆめを、均等待遇、なごみ差別！

ユニオンは労働法裁判に勝利するぞ！

